



うみかぜ 海風



御前崎港管理事務所だより127号 (R元.10)

「御前崎港セミナー」の開催

10月18日(金)、御前崎港ポートセールス実行委員会主催により、グランドホテル浜松において『御前崎港セミナー』を開催し、県内外の荷主企業や船会社、海貨企業など約200名の参加者の皆様に対し、国際物流拠点である御前崎港の利用促進を働きかけました。

セミナーでは「通商新時代におけるASEANの戦略と日本の役割」と題し、みずほ総合研究所アジア調査部の酒向浩二上席主任研究員による講演が行われました。

また、セミナー後には、交流会が開催され、実行委員長である川勝平太知事をはじめ、荷主企業代表として、スズキ(株)の鈴木修代表取締役会長も参加され、皆様と情報交換を行うなど、和やかに歓談されました。

これからも皆様に御前崎港を利用していただけよう一層努力してまいります。



エコパークだより

※エコパークは御前崎エコクラブと協働で維持管理を行っている御前崎港の港湾緑地です。7000坪の敷地には、約400種類の花や木が植栽されており、1年を通して草花が楽しめます。

子供たちが来園



10月8日(火)白羽保育園のみんなが遊びに来ました。拾ったどんぐりを友達と見せ合ったりと楽しい会話が聞こえてきそうです。この日は港の見学の掛川市の児童も来園し賑やかな1日でした。

園内の整備・アサギマダラ飛来情報



台風19号による倒木を処理し園内の整備をしました。また、美しいアサギマダラが飛来しています。ぜひ、旅する蝶を見にお立ち寄りください。

御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております

連絡先: 御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6129-1
電話: 0548-63-3213 FAX: 0548-63-2173 メールアドレス: omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp
ホームページ: <http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki>



いっしょに、未来の地域づくり。

静岡県交通基盤部



うみかぜ 海風



御前崎港管理事務所だより128号(R元.11)

御前崎マリンパークマラソン開催

令和元年11月17(日)、御前崎市体育協会主催の「第9回御前崎マリンパークマラソン」が開催されました。当日は天候にも恵まれ、絶好のマラソン日和の中、こどもから大人までの約500名が参加し、御前崎港の景色の良いコースを気持ちよさそうに走りました(入賞商品も豪華でした )。



大産業まつり開催

令和元年11月23日(土)～24日(日)、御前崎市役所周辺で「御前崎市大産業まつり」が開催され、御前崎港振興会及び御前崎港ポートセールス実行員会も参加し、御前崎港のPRを行いました。また、ポートサポーターである「御前崎エコクラブ」も参加し、貝殻への多肉植物の植栽体験を行いました。



エコパークだより

※エコパークは御前崎エコクラブと協働で維持管理を行っている御前崎港の港湾緑地です。7000坪の敷地には、約400種類の花や木が植栽されており、1年を通して草花が楽しめます。

静岡第一TVで放送



10月29日(火)静岡第一TVで、御前崎エコクラブの活動が紹介されました。エコパークは年間を通して草木や鳥・昆虫を楽しむことができる港町御前崎の特色豊かな公園です。気軽にお立ち寄りください。

アサギマダラ飛来



アサギマダラは「旅する蝶」として知られ、渡り鳥のように季節によって長距離を移動する習性を持っています。エコパークでもフジバカマの花に吸蜜する姿を見ることができました。

御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております

連絡先: 御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6129-1
電話: 0548-63-3213 FAX: 0548-63-2173 メールアドレス: omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp
ホームページ: <http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki>



いっしょに、未来の地域づくり。

静岡県交通基盤部



うみかぜ 海風



御前崎港管理事務所だより129号(R元.12)

「御前崎港西埠頭岸壁改良事業」着工式典の開催

令和元年12月7日(土)、国土交通省が実施する「御前崎港西埠頭岸壁改良事業」の着工式が御前崎市民文化会館で開催され、御前崎、牧之原両市と国及び県の関係者ら約100名が出席しました。

国が岸壁改良事業を実施する西埠頭1・2号岸壁は、自動車運搬船やRoRo船が利用する当港の主要施設のひとつですが、供用から30年以上が経過して老朽化の進行が課題となっています。今年度は、当該岸壁の長寿命化に向けた老朽化対策工事に先立ち、作業の支障となる波除防波堤の撤去工事が行われる予定です。



エコパークだより ※エコパークは御前崎エコクラブと協働で維持管理を行っている御前崎港の港湾緑地です。7,000坪の敷地には、約400種類の花や木が植栽されており、1年を通して草花が楽しめます。

西部くるまぎ会を開催



11月28日(木)西部くるまぎ会を開催しました。当日はあいにくの雨天でしたが県中西部の行政機関から14名の参加があり、御前崎エコクラブの活動を参考に、地域づくりにおける地域と行政の協働のあり方について意見交換をしました。

御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております

連絡先: 御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6129-1
電話: 0548-63-3213 FAX: 0548-63-2173 メールアドレス: omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp
ホームページ: <http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki>





うみかぜ 海風



御前崎港管理事務所だより130号(R2.1)

榛原港海岸(静波地区)の地震・津波対策

当事務所が管理する榛原港海岸の静波地区では、想定されるレベル1津波から背後地域の浸水被害を防止するため、今年度から既存の海岸堤防の嵩上げ工事に着手しています。

去る10月26日には、牧之原市・地区長会主催により、沿岸部の海岸堤防整備に対する感謝式典も開催され、地域の期待の大きさを改めて感じたところです。

今後も、地域の方々の生命・財産を守るとともに、安全・安心な地域づくりに向け、海岸堤防の整備を進めていきます。



工事説明会(R1.10.15)



感謝式典(R1.10.26)



コンクリートの打ち込み

施工状況



嵩上げされた海岸堤防

30cm嵩上げ

既存堤防

施工状況

エコパークだより

※エコパークは御前崎エコクラブと協働で維持管理を行っている御前崎港の港湾緑地です。7,000坪の敷地には、約400種類の花や木が植栽されており、1年を通して草花が楽しめます。

エコパークde焼き芋大会を開催



12月21日(土)エコパークde焼き芋大会を開催しました。穏やかな小春日和に誘われて41名の参加があり、エコパークは甘い焼き芋の香りと賑やかな笑い声に包まれました。

また、3月には別途イベントを計画していますので、楽しみにしてください。

キルタンサス(ヒガンバナ科)



細長い筒状のやや湾曲したラッパのような花が次々と咲きます。赤やオレンジもあり冬の花壇を彩っています。

御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております

連絡先: 御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6129-1
電話: 0548-63-3213 FAX: 0548-63-2173 メールアドレス: omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp
ホームページ: <http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki>



いっしょに、未来の地域づくり。

静岡県交通基盤部



うみかぜ 海風



御前崎港管理事務所だより131号(R2.2)

「御前崎エコクラブ」事例発表～エコパークでの活動の20年～

開催案内 静岡県建設技術振興センター

“安全・安心で魅力ある地域づくり”の推進に向けて ～協働による地域づくり発表会～

静岡県では、魅力ある地域づくりを進めるため、地産地消やNPO、学生、企業などとの連携・協働を図り、社会インフラを活用した地域の魅力を顕在化させる取組を進めています。この取組を推進するため、発表会を開催します。発表会では、県内各地の活動団体の事例発表に加え、既述などの事例発表者によるパネルディスカッションを行います。参加者による地域づくりの取組について、関心を持っていただく、新たな地域づくりの取組のきっかけづくりを期待しています。

令和2年2月6日(木)
13:00～16:30(開場12:30)
会場:静岡音楽館AOI 7F講堂
静岡県静岡市東区黒金町1番地の9

参加費無料
定員120名
先着順

申込期限
締切日
1月30日

発表題目
「光の道」の交通需要マネジメント
～信頼共有に向けた協働のネットワーク～
代表者 相本 千春 氏

発表題目
静岡市による創作絵巻物の活用での次世代教育推進
代表者 上屋 高成 氏

発表題目
二神宮を軸にまちづくり
代表者 山本 貴美 氏

発表題目
自然と育む公園づくり、環境学習・体験の場の提供
～御前崎エコパークでの活動の20年～
代表者 山本 貴美 氏

発表題目
自動運転等の先端技術は地域の交流を促せるのか？
～下田駅周辺エリアの交通インフラの整備に向けて～
代表者 山本 貴美 氏

お問い合わせ: 静岡県建設技術振興センター 事務局

「工事中」がみらいをつくる! どほってオモシロイ!
静岡県交通基盤部



事例発表



山本会長

令和2年2月6日、協働による地域づくり発表会が開催され、ポートサポーター「御前崎エコクラブ」の山本貴美枝会長が「自然と育む公園づくり、環境学習・体験の場の提供～御前崎エコパークでの活動の20年～」と題して、100名を超える参加者の前で事例発表を行いました。

「御前崎エコクラブ」は、県との協働により、管理が行き届いていなかった御前崎港内の港湾緑地「エコパーク」を活動拠点として、植栽、樹木選定、遊歩道づくり等の活動の他、体験学習なども開催し、エコパークを多くの人々が訪れる明るく安全な市民の憩いの場にしていただきました。山本会長には、エコパークのこれまでの足あとや今後の展望などについて発表していただき、「20年も続けられたのは人との縁」とお話しされていたのがとても印象的でした。今後も、県はエコクラブとともに魅力ある港づくりに取り組んでいきます。

エコパークだより

※エコパークは御前崎エコクラブと協働で維持管理を行っている御前崎港の港湾緑地です。7,000坪の敷地には、約400種類の花や木が植栽されており、1年を通して草花が楽しめます。

春の花が咲き始めました!

エコパークでは春の花が咲き始めています。散歩に出かけてみてはいかがでしょうか。



タイリョウザクラ (大漁桜/バラ科)

熱海市が原産の品種です。淡いピンクの花色が桜鯛の色に似ていることと漁の時期に因んでこの名がつけられたと言われています。



モモ (桃/バラ科)

桃の木には邪気払いの効果があるとされ、このため桃の節句の日に桃の花を飾ります。

御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております

連絡先: 御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6129-1
 電話: 0548-63-3213 FAX: 0548-63-2173 メールアドレス: omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp
 ホームページ: <http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki>





うみかぜ 海風



御前崎港管理事務所だより132号 (R2.3)

新庁舎の建設工事を進めています！



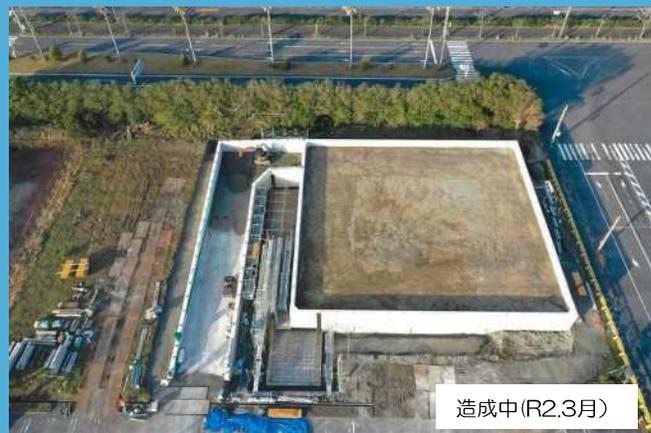
完成イメージ



位置図



施工前



造成中 (R2.3月)

御前崎港管理事務所の現庁舎は、昭和45年3月の完成から50年が経過しており、老朽化が進むとともに、想定される地震・津波に対しても安全性が確保できていません。

当事務所は、防災拠点港湾である「御前崎港」を管理しており、震災時における防災機能を確保するための拠点として重要な役割を担うことから、令和2年度末の完成を目途に、新庁舎の改築工事を進めています。

エコパークだより

※エコパークは御前崎エコクラブと協働で維持管理を行っている御前崎港の港湾緑地です。7,000坪の敷地には、約400種類の花や木が植栽されており、1年を通して草花が楽しめます。

園内を整備しました！



砂利を敷いて園内を整備しました。今後も引き続き整備を進めていく予定です。また春の花が咲き競う季節になります。ぜひ散策にお立ち寄りください。

スノーフレーク (オオマツユキソウ／ヒガンバナ科)



釣鐘状の花がスズラン、細長い葉がスイセンに似ていることから鈴蘭水仙とも言われています。白い花卉の縁に水玉のような斑点が入り愛らしいです。

御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております

連絡先：御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6129-1
電話：0548-63-3213 FAX：0548-63-2173 メールアドレス：omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp
ホームページ：http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki



いっしょに、未来の地域づくり。

静岡県交通基盤部